

令和元年12月9日～11日

鳥羽市議会会議

一般質問通告者一覧表

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ カキ斃死問題について</p> <p>真珠母貝に端を発した貝類の斃死は本市の養殖カキにも拡大し、被害が8割にも及ぶ例もあると懸念されている。水産業への影響は大きく、市の対応が切望されている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①養殖カキを始めとする本市の被害実態はどうか。</p> <p>②真珠母貝、カキのほか二枚貝にも同様の被害が広がっていると思われるがどのように把握しているか。</p> <p>③被害は今年にとどまらないと考えられるが、市としてどう対応し、今後どのような対策を講じていくのか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 貧困対策について</p> <p>格差と貧困は鳥羽市民にも重くのしかかっている。幸福度向上実感をめざす「とばびと活躍プロジェクト」はすべての市民が対象でなければならない。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①こどもの貧困対策は切実度を増している。学校給食無償化に本腰を入れ始めた自治体も多い。本市の方向性はどうか。</p> <p>②就学援助制度が市外通学者には適用されていない。同じ鳥羽市の子どもとして差別なく受給できるよう改善すべきではないか。</p> <p>③後期高齢者保険料の低所得者9割軽減制度が廃止になったため、保険料が3倍に跳ね上がり困窮している事態が生まれている。市としてどう対応するのか。</p> <p>&lt;市長、教育長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 住みたくなる市営住宅への改良改善について</p> <p>市営住宅は市民の暮らしの安定にとって不可欠の存在である。近年、諸問題の発生と市民ニーズの変化への対応も求められている。市は条例改正の方向であるが以下の諸点について問う。</p> <p>①空き家増に伴って共益費も増加し、入居者家計を圧迫している。改善の方向はどうか。</p> <p>②若者、高齢者の単身入居希望にも門戸を開放してほしいとの声も多い。改善の方向はどうか。</p> <p>③全国ではシングルマザー向けシェアハウス化など時代ニーズに即応した市営住宅運営が検討されている。市も住宅困窮者救済対策から、おしゃれで市民が憧れ、経営にもプラスになる市営住宅政策への脱皮が必要だと考えるが市の所見はどうか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	10番	氏名	戸上 健
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 災害避難所の改善について</p> <p>台風15号、台風19号は大きな被害をもたらした。本市も避難所を開設して対応した。避難を要する災害が頻発している昨今、避難所運営の改善が切望されている。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>①避難所の多くが雑魚寝状態にある。パーティションを設置して避難者のプライバシーを守り、尊厳を保つ対策が必要だと思うが市の見解はどうか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	1 番	氏 名	南 川 則 之
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽駅周辺における観光の玄関口にふさわしい空間づくりについて</p> <p>令和の時代に入り、少子化と高齢化による人口減少社会へと突入しており、交流人口の拡大が多く地域で求められている。鳥羽市においても、より一層の戦略的なまちづくりに取り組む必要がある。そこで以下の諸点について問う。</p> <p>① 駅周辺の再開発の取り組みについて。  ② 鳥羽駅からパールビルまでの通路の現状と改修計画について。  ③ 駅周辺のバリアフリー化への取り組みについて。  ④ 災害時における駅周辺の避難誘導體制について。</p> <p>&lt;市長、副市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	2 番	氏 名	濱 口 正 久
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 鳥羽市における関係人口増加策について</p> <p>鳥羽市は他市町に先駆け移住定住施策に取り組み一定の成果がみられたが、現在では全国どこでもうたう中、目新しさもなくなっていると実感している。鳥羽市においては、人口減対策、特に地域の担い手不足の問題は喫緊の課題である。そこで、新たな取り組みとして、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる「関係人口」を創出・増加させることによって課題の解決に取り組む必要がある。</p> <p>そこで以下の点についてきく。</p> <p>①関係人口の取り組みについて。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水産業における関係人口の取り組みについて。</li> <li>・関係人口の取り組みの課題について。</li> <li>・今後の関係人口増加への取り組みについて。</li> </ul> <p>②関係人口増加からの定住への取り組みについて。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家の現状と課題について。</li> <li>・移住体験住宅について。</li> <li>・空き家の交流施設としての活用方法について。</li> <li>・空き家対策計画の策定について。</li> <li>・今後の定住促進への取り組みについて。</li> </ul> <p>&lt;市長、教育長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	14番	氏名	世古安秀
<p>件名及び 要旨</p>	<p>○ 台風19号における相差町池中地区の冠水対策について</p> <p>台風19号における相差町池中地区の冠水対策についてきく。</p> <p>①被害状況はどうか。 ②要因は何か。 ③これまで行ってきた対策は。 ④今後の対策をどのように考えているのか。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	6 番	氏 名	河 村 孝
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 地域共生社会について</p> <p>2040年には人口1万人程度まで減少するといわれている鳥羽市において、今後ますます地域や世帯の困りごとが増えると予想される。</p> <p>そこで、だれも取りこぼされない町にしていくため、国や鳥羽市が進める地域共生社会の取り組みについて問う。</p> <p>①地域共生社会の理念とは。  ②市長がイメージする、地域共生社会とは。またその思いは。  ③国が推し進める地域共生社会の事業とは。  ④本市における地域共生社会の事業はどんなものがあるか。  ⑤本市における地域共生社会と市民協働の関わり方について。  ⑥地域共生社会の今後の進め方について。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			

発言通告者	議席番号	6 番	氏 名	河 村 孝
<p>件名及び 要 旨</p>	<p>○ 地域公共交通について</p> <p>地域公共交通、特にタクシー会社や夜間の台数減少についてミライトーク等でたくさんの問い合わせがあった。行政として現在の状況をどのように認識し考えているか以下の点について問う。</p> <p>①市長は、現在のタクシー運行の状況をどのように認識しているか。  ②国際観光都市鳥羽として、インバウンドの誘客を目指す上で、どのように考えているのか。  ③タクシー会社が撤退に至った経緯と、行政としてどのようなアプローチをしてきたのか。  ④今後の取り組みについて。</p> <p>&lt;市長及び担当課長&gt;</p>			